

回	市長	副市長 部長 専決	部長	部次長	課長	課 かい 名	福 祉 課
	課長補佐	主任主査	主査	文書課主任	起案者	分類番号	G・5・0
議						保存期間	10年
						起案日	平成26年7月17日
合	副市長	会計管理者	企画部長	総務部長	公印	文書番号	西 福 第 1 9 3 号
						施行日	平成26年7月18日
議	自衛隊(主査) 保護官 						

成年後見の市長申立てについて (伺い)

下記の者は生活保護を受給しており、親族による申立ては困難と思われるため、西尾市成年後見制度障害者利用支援事業実施要綱及び、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第51条の11の2に基づき、成年後見の市長申立てを行ってよろしいか。












記

- 1 対象者 ① 精神保健福祉手帳2級所持
 ② 精神保健福祉手帳2級所持
 *対象者①・②は双子の兄弟

- 2 住 所
 *対象者①・②とも同じ

- 3 申立ての理由
 ・対象者①・②とも昭和57年頃、統合失調症を発病。以後、幻覚・妄想による近隣への迷惑行為が続き、精神科病院への入退院を繰り返してきた。
 両親は既に死亡、他に兄弟もなく、現在は2人暮らしで生活保護を受給している。
 現在は2人とも 病院に入院している。
 (対象者①は平成25年4月5日より、対象者②は平成25年4月16日より入院)
 以前より成年後見の申立てについて、病院等の関係者で検討されていたが、今回対象者本人より、申立てに対する同意が得られたため、 病院ケースワーカーより市長申立ての依頼があった。今後の入院及び在宅での生活支援のため成年後見人が必要と思われる。

- 4 申立書等 別紙のとおり

回	市長	副市長	部長	課長 専決	課長	課長補佐	課かい名	福祉課
	主任主査	主査		文書取扱主任	起案者	公印	分類番号	G・5・0
議							保存期間	5年
	副市長	会計管理者	企画部長	総務部長			起案日	平成26年12月17日
合							文書番号	西福第一号
							施行日	平成26年12月18日
議	自政技				保護G			
								

市長による成年後見申立ての趣旨変更申立てについて (伺い)

平成26年7月18日付けで成年後見(保佐)の市長申立てを行いました下記の者について、医師の鑑定結果により、保佐相当から後見相当へ変更されたため、別紙のとおり趣旨変更申立書および代理権付与の取下書を名古屋家庭裁判所岡崎支部に提出してよろしいか。

記

申立て対象者 (①・②は双子の兄弟)

- ①  精神保健福祉手帳2級所持
- ②  精神保健福祉手帳2級所持

住所: 
(対象者①・②とも同じ)